

会員各位（人事・研修担当責任者殿）

一般社団法人 全国住宅産業協会  
組織委員長 小山 浩志

### 契約法務／コンプライアンス入門研修の開催について

当協会では階層別・職種別に体系化したオリジナル研修を開発し、実施しておりますが、このたび、新入社員（第二新卒、他業界からの若手社員を含む）を対象に、業務上の取引に必要な契約にまつわる法律や、最近ますます社会的要請が高まっているコンプライアンスの基礎知識の習得を目的とした研修を開催することといたしました。

本研修では、講師による基本解説や具体的事例を取り上げたグループディスカッションを行い、リーガルマインド(法的な思考や感覚)や社会人としてのコンプライアンス意識を身に付けることを重視しています。

つきましては、貴社内に対象となる方にご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

#### 記

1. 日 時 平成31年4月25日（木） 9：30～17：30
2. 対象者・目的 新入社員（第二新卒等含む）の今後の職務の基礎となる、契約法務とコンプライアンスの入門知識、素養を身に付ける。  
**※詳しくは別紙ご参照ください。**
3. 会 場 弘済会館 4階「桜」 東京都千代田区麴町5-1 TEL 03-5276-0333
4. 定 員 25名（定員になり次第締め切ります）
5. 講 師 北 田 琢 郎 氏（株式会社 ブラックス 代表取締役会長）  
日本能率協会マネジメントセンター パートナー講師
6. 参 加 費 6,000円（消費税込み）  
（全住協研修コースの「新人コース」「宅建受験対策コース」受講者は無料）  
後日、連絡担当者宛に請求させていただきます。  
**回数券使用の場合 1人2枚**  
**※締切日以降の取消しや人数変更、当日不参加の場合も参加費を申し受けますので、ご了承ください。**
7. 申 込 み 4月19日（金）までに、FAX（03-3511-0616）又は  
E-mail（[m\\_omiya@post.sannet.ne.jp](mailto:m_omiya@post.sannet.ne.jp)）にてお申込みください。  
**※平成31年度「新人コース」「宅建受験対策コース」受講者の方は、**  
**「参加申込票」の各コース受講者欄に○印をご記入の上、お申込みください。**  
**※回数券を使用される方は「参加申込票」の回数券使用欄に○印をご記入の上、**  
**お申込みください。**  
全住協研修コースの詳細は、別添又は協会ホームページから「平成31年度全住協研修コース並びに回数券の申込みについて」をご参照ください。  
URL [http://www.zenjukyو.jp/new\\_info/entry.php?id=9769](http://www.zenjukyو.jp/new_info/entry.php?id=9769)
8. 問合せ先 TEL 03-3511-0611 担当 大宮

以 上

**「契約法務／コンプライアンス入門研修」 参加申込票**

E-mail m\_omiya@post.sannet.ne.jp

FAX 03-3511-0616

(担当 大宮)

連絡担当者	フリガナ		電話番号	
	会社名		E-mail FAX番号	
	フリガナ		所属部課	
	氏名		役職	

<研修参加者>

氏名	所属・役職	新人コース 受講者	宅建受験 対策コース 受講者	回数券 使用

※平成31年度「新人コース」「宅建受験対策コース」受講者の方は、各コース受講者欄に○をつけてください。

※回数券使用の方は、回数券使用欄に○をつけてください。

※人事・研修担当者の方がオブザーバー参加を希望する場合は、下記にご記入ください。

氏名	役職

## 別紙 契約法務／コンプライアンス入門研修概要

本研修は、新入社員（第二新卒、他業界からの若手社員を含む）を対象に、業務上の取引に必要な契約にまつわる法律や、最近ますます社会的要請が高まっているコンプライアンスの基礎知識の習得を目的としています。

契約法務については「契約とはそもそも何か」という点から始まり、売買、賃貸、請負などの契約の種類や契約書との関係、契約トラブルがなぜ起きるのか、コンプライアンスについては、法令順守の側面に加え、企業倫理、そして各個人の社会人としての自覚レベルまで取り扱います。

通常、契約法務やコンプライアンスの研修というと無味乾燥なものを思い浮かべる方も多いと思いますが、講師の軽妙な語り口と、具体的な企業不祥事のケース、事例も活用しながら参加者の皆さんの実践的理解を図ります。

### <目的>

- ・住宅業界で働く新入社員の今後の職務の基礎となる、契約法務とコンプライアンスの基礎的知識と素養を身につける

### <期待できる成果>

- ・リーガルマインド(法的な思考や感覚)の理解
- ・コンプライアンスに関して新入社員が押さえておくべき知識と考え方の理解

### <学習項目>

- ・契約と約束はどう違うのか
- ・契約と契約書の関係
- ・契約トラブルはどのような時に起こるか
- ・コンプライアンスとは
- ・コンプライアンスがなぜ最近強調されているか
- ・コンプライアンス尊重のポイント
- ・リーガルマインドやコンプライアンス意識の不足がどのようなリスクを会社にもたらすか

○オブザーブについて：特に以下のようなことお考えの人事・研修等のご担当者は是非見学にお越し下さい。

- ・次回研修参加検討のための内容確認
- ・別日程で自社の社員向けに実施して欲しい（講師派遣）
- ・本研修を人事ご担当者などが講師役として内部実施したい場合（内製化）